

取扱説明書

このたびはシユアー電気コンロSK-65Sをお買いあげいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書(保証書付)を最後までお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあと、いつでも必要な時に取り出せるように所定の場所に必ず保管してください。



電気コンロ / SK-65S / Electric Stove

- 01 各部の名称
- 02~06 安全上のご注意
- 07~08 正しいご使用方法
- 08 お手入れの方法
- 09 故障かな?と思ったら
- 09 仕様
- 10 保証とアフターサービス
- Back Cover 保証書(裏表紙)

△注意

一般のご家庭でご利用いただく調理器具です。業務用および燐製作成用には使用しないでください。早期故障の原因になります。

やけどに注意！
渦巻きに見えるヒーター部分は大変高温になります。手をかざして熱気を感じたら触らないでください。

誤使用注意！
調理器具です。調理以外にはご使用しないでください。

型番	SK-65S		
お客様	ご住所	〒□□□ □□□□ TEL.	
	お名前	様	
保証期間	本体	お買い上げ日から 1年	お買い上げ日 年 月 日
	販売店	住所・店名 TEL.	印

販売店様へ:太ワクの中は必ず記入してお渡しください。

保証規定

- ①保証期間内(お買い上げ日より1年間)に、正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。
- ②修理は、お買上げの販売店に必ず本保証書をご提示の上ご依頼ください。
- ③ご贈答、ご転居の際は、事前にお買上げの販売店、電気店へご相談ください。
- ④次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
イ)使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷
ロ)お買上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
ハ)火災、地震、風水害、落雷、塩害、ガス害、その他天災地変、公害及び異常電圧などによる故障及び損傷
ニ)車輛、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
ホ)一般家庭用以外(例えば業務用)に使用された場合の故障及び損傷

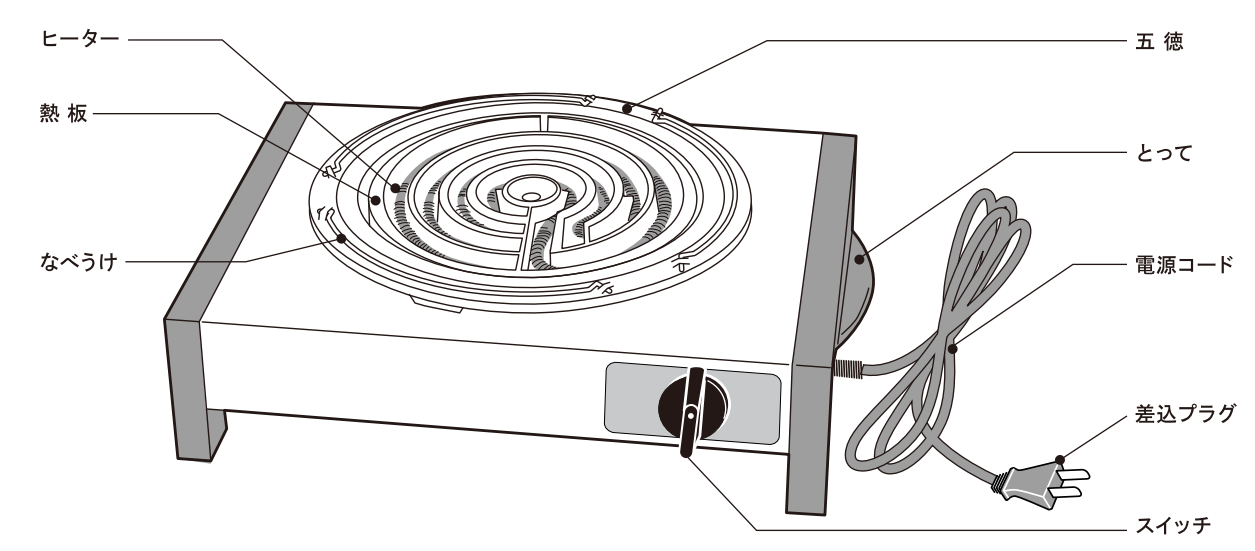
年 月 日	サービス内容	点 検 印
・ ・		
・ ・		
・ ・		

株式会社 石崎電機製作所

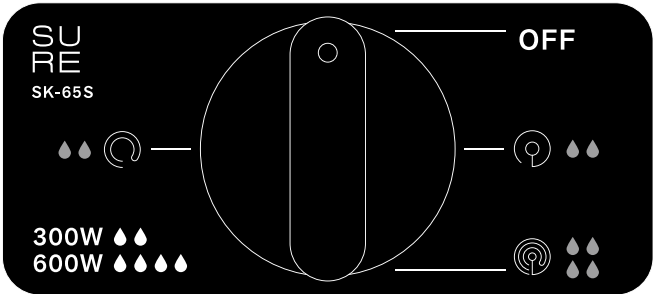
お客様ご相談センター
048-931-3110

〒340-0807
埼玉県八潮市新町9
受付時間:
月～金の9時～12時/13時～17時
※祝日・年末年始・夏季などの休業中を除く

各部の名前



操作パネルのみかた



スイッチ目盛	火 力	ヒーターの状態	主な用途
OFF	切	通電が切れます。	スイッチが切れた後も余熱がありますので、この余熱もご利用ください。
●●	弱火・内 (300W)	内側のヒーターだけが通電されます。	小型の鍋や湯沸しの保温にご利用ください。
○●	弱火・外 (300W)	外側のヒーターだけが通電されます。	熱板よりやや大きな鍋や湯沸かしの保温等にご利用ください。
◎●	強火 (600W)	全部のヒーターが通電されます。	底が平らで底の大きさが熱板よりやや大きめの鍋や湯沸かし等で強い熱を必要とする時に使用します。

安全上のご注意 (その1)

ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度

表示と意味は次のとおりです。

警告

この表示を無視して間違った取り扱いをすると、使用者や近づいた方が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。

注意

この表示を無視して間違った取り扱いをすると、使用者や近づいた方が障害を負う可能性が想定されること、また、物的損害のみの発生が想定されることを表しています。

※物的損害とは、機械、建物、家屋、家財及び家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。

具体的な絵表示には次の意味がありますので、十分に理解してお読みください。



分解禁止

○は、禁止(してはいけないこと)を示します。

具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。上図の場合は「分解禁止」を表します。



プラグを抜く

●は、強制(必ずすること)を示します。

具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。上図の場合は「差込プラグをコンセントから抜くこと」を表します。

警告

異常・故障時にはすぐに使用を中止し、差込プラグを抜く。

- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- コゲくさい臭いがする。
- 電源コードや差込プラグが異常に熱い。

などの症状が出たら、すぐに販売店またはお客様ご相談センターへ点検・修理を依頼してください。

お客様ご相談センター

048-931-3110



必ず行う



プラグを抜く

注意

3～5年に一度は必ず定期点検を行う。

本体内部にほこりなどがたまったまま長時間使用すると、火災や故障の原因になります。

※有償点検となります。



必ず行う

警告

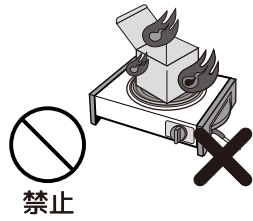
てんぷら調理は行わない。
火災の原因になります。



熱調理以外に使用しない。
火災、やけどの原因になります。



ヒーターの上に物を置かない。
火災の原因になります。



子供だけで使わせたり、取り扱いに不慣れな方の使用や幼児の手の届くところで使わない。
やけど・感電・けがの原因になります。



カーテンなどの可燃物の近くで使用しない。
火災の原因になります。



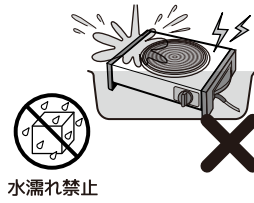
差込プラグをなめさせない。
乳児が誤ってなめないように注意する。
感電・けがの原因になります。



暖房、加熱、乾燥など調理目的以外の使い方をしない。
火災、やけど、故障の原因になります。



本体を水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電の原因になります。



水濡れ禁止

使用中や使用後しばらくは各部に触れない。
高温のためやけどの原因になります。



接触禁止

濡れた手で差込プラグを抜き差ししない。
感電の原因になります。



濡れ手禁止

差込プラグにピンやクリップやごみを付着させない。
感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重い物を載せたり挟み込んだりしない。
電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。



禁止

熱板に衝撃を与えない。

万一ひびが入ったり、割れた場合、そのまま使うと過熱や異常動作・感電の原因になります。



禁止

電源は交流100Vで定格15Aのコンセントを単独で使う。
他の器具と併用すると発熱による火災の原因になります。



必ず行う

差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込プラグを持って引き抜く。
やけど・感電の原因になります。



必ず行う

差込プラグのほこり等は定期的拭き取る。
プラグにほこり等がたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。



必ず行う

差込プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。
感電・ショート・発火の原因になります。



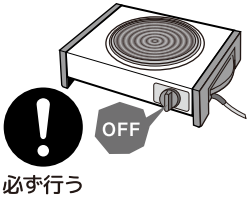
必ず行う

電源コードや差込プラグが傷んだりコンセントの差込がゆるいときは使わない。
感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

使用後は必ずスイッチの「OFF」を確認する。
火災の原因になります。



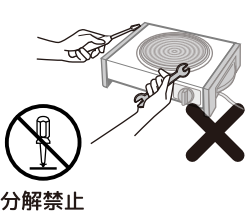
必ず行う

使用時以外は、差込プラグを必ずコンセントから抜く。
けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



プラグを抜く

修理技術者以外の方は、絶対に分解・修理を行わない。または改造しない。
異常動作して感電・発火しけがの原因になります。



分解禁止

電源コードに足などをひっかけない。
けがや故障の原因になります。



必ず行う

△ 注 意

ビニールクロスなどの熱に弱い敷物の上やじゅうたん、新聞紙、ダンボールなどや畳の上では使わない。
火災の原因になります。



禁止

壁や家具の近くでは使わない。
蒸気や熱で壁や家具を傷め、変色、変形の原因になります。



禁止

本体を斜めや逆さにして使用しない。
本体が熱で変形したり、火災の原因になります。



禁止

噴きこぼれさせない。
ヒーターが断線したり、熱板が破損する原因になります。



禁止

缶詰や瓶詰めなどを直接加熱しない。
破裂したり、赤熱してやけど・けがの原因になります。



禁止

火気(コンロ、ストーブなど)の近くやほこりの多いところ、水がかかるところでは使わない。
故障や破損、ショート・発火及び感電・漏電の原因になります。



禁止

業務使用は行わない。
ご使用方法を理解せずに不特定多数の方や業務でご使用されることは早期故障や重大事故につながります。



禁止

五徳を取り外して使用しない。
ヒーターが早期に断線したり、熱板が破損したり、故障や火災の原因になります。



禁止

五徳の径より大きな底の広い鍋などは使用しない。
ヒーターを塞ぐ使用はヒーターが早期に断線したり、故障の原因になります。



禁止

空だきや過熱をしない。
やけどや調理物の発火、なべの破損の原因になります。



禁止

電気コンロの近くで可燃性ガスなどが発生するものを使用しない。
火災の原因になります。



禁止

ヒーターの上で直接調理(魚焼き、燻製など)しない。また、水、油、汁等がヒーターにかかる調理や、行為はしない。
発火や異常動作、ヒーター断線、熱板の破損等の原因になります。



禁止

使用中は電気コンロから離れない。
火災の原因になります。



必ず行う

お手入れは本体が冷めてから行う。
やけどの原因になります。



必ず行う

落下などにより本体が破損した場合、修理の依頼を行う。
感電事故の原因になります。



必ず行う

正しいご使用方法 (その1)

設置場所

本体を可燃物から右図のように周囲より離して設置する。

本体前面及び、側面を含む2面以上を開放してお使いください。

設置にはしっかりした、固い、平らなところをお選びください。

電源コードを本体の下に通したり、温度の高い金属部などに近付けないでください。

燃えやすいものを本体の上に置いたり、本体の下に入れて使用しないでください。



必ず行う

△注意

ビニールクロスなど熱に弱い敷物の上やじゅうたん、新聞紙、ダンボールなどや畳の上では使用しない。

壁や家具の近くでは使わない。蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。

火気(コンロ・ストーブなど)の近くや、ほこり・金属片の多いところ、水のかかるところでは使用しない。

不安定な場所の上では使わない。落下によるけがや火災の原因になります。



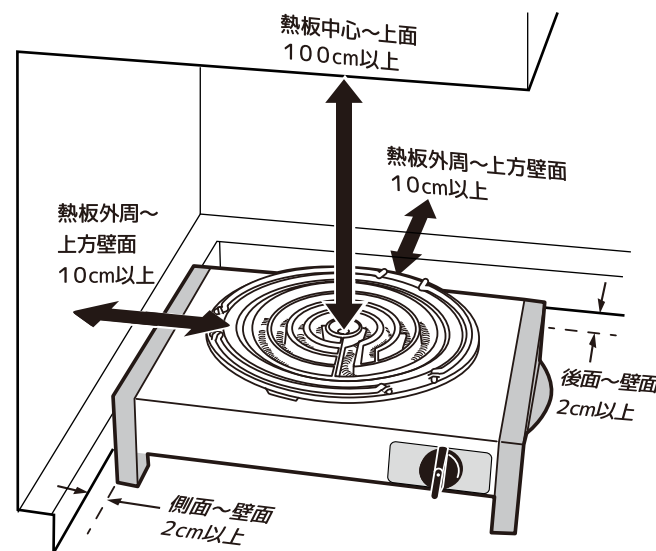
禁止

故障や破損、ショート・発火の原因になります。また、本体の故障、変形や火災の原因になります。

カーテンなど可燃物の近くで使わない。

火災の原因になります。

【消防法基準適合】



※本体の向かって右側には電源コードがあります。実際に設置する場合は、コードが屈曲しないよう、余裕を持たせて設置してください。

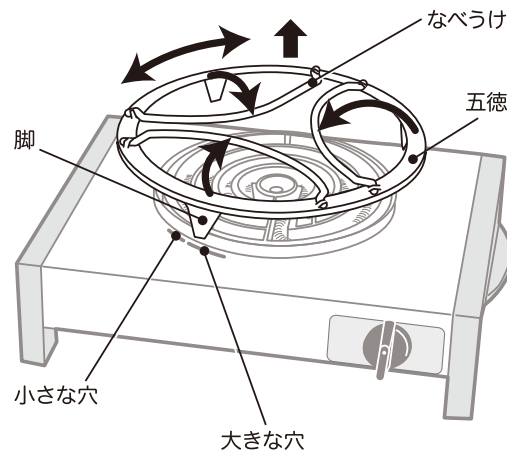
五徳の使い方

お使いになるとき

使わないとき

必ず五徳を上へ引き抜き小さい方の穴に脚を入れ、五徳のなべうけを内側にします。五徳を使用しないと故障の原因になります。

おしまいになるときは大きい方の穴へ脚をもどし、なべうけを外側にします。



△注意

五徳を動かすときは、五徳が冷えているのを確認してから行ってください。



高温注意

正しいご使用方法 (その1)

ご使用方法

1)

スイッチを「OFF」にして差込プラグを正しく配線された交流100Vのコンセントに差し込みます。

2)

用途により「㊟ ●●(弱火・外)」 「●●㊟(弱火・内)」 「㊟ ●●●(強火)」にスイッチを回します。

3)

ご使用後は、スイッチを「OFF」の位置にして、差込プラグを持ってコンセントから抜いてください。

4)

本体がよく冷えてからおしまいください。

△注意

電源コードに足などをひっかけない。



禁止

電気コンロの近くで可燃性ガスなどが発生するものを使用しない。



禁止

業務使用や燻製作成には使わない。



禁止

使用後は必ずスイッチの「OFF」を確認する。



必ず行う

落下などにより本体が破損した場合、修理の依頼を行う。



必ず行う

使用中は電気コンロから離れない。



必ず行う

3～5年に一度は定期点検を行う。



必ず行う

お手入れは本体が冷めてから行う。



必ず行う

お手入れの方法

本体はよくしぼったフキンで汚れを拭き取ってください。

△注意

濡れた手で差込プラグを抜き差ししない。感電の原因になります。



濡れ手禁止

必ず差込プラグを抜き、本体が冷えてから行う。やけど、感電の原因になります。



プラグを抜く

台所用中性洗剤を含ませ固くしぼったフキン以外は使用しない。ステンレスの傷や変色等の原因になります。



禁止

ヒーター部はお手入れしない。外れたり、切れるの原因になります。やけど、感電の原因になります。

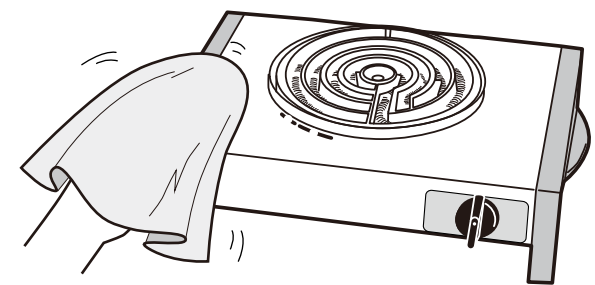


禁止

本体に水をかけたり、水の中に入れたりしない。ショート、感電の原因になります。



水濡れ禁止



故障かな?と思ったら

症 状 調べるところ	温 度 が 上 が ら な い	処 置
差込プラグ	●	差込プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
電源コード	●	電源コードを確認してください。
スイッチ	●	スイッチを目的のところに合わせてください。
ヒーター	●	切れていたら修理を依頼してください。

仕 様

定 格	100V-600W 50/60Hz
ス イ ッ チ	切・火力3段切り換え 弱火・内(300W)/弱火・外(300W)/強火(600W)
寸 法	幅290×奥行220×高さ85mm
電源コード	ゴムコード約1.8m
質 量	約1.4kg

保証とアフターサービス

修理・お取扱い・お手入れなどのご相談

まず、お買い上げの販売店にお申し付けください。

保証書について

必ず、お買い上げの販売店から
お買い上げ日・販売店名などの
記入をお確かめのうえ受け取
り、よくお読みのあと、大切に
保管してください。

保証期間：お買上げ日から1年間
詳しくは裏表紙の保証規定を
ご確認ください。

修理を依頼されるとき

使用中に異常が生じた場合は、必ず差込プラグをコンセントより抜いてお買い上げの販売店、電気店ま
たはお客様ご相談センターへお問い合わせください。

保証期間中は

保証期間が過ぎているときは

保証書の規定に従って、お買い
上げ販売店が修理させていた
だきます。恐れ入りますが、製
品に保証書を添えてご持参くだ
さい。

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理さ
せていただきます。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製
造打ち切り後5年です。
注)性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

長年ご愛用の電気コンロの点検を！ / このような症状はありませんか



- 差込プラグやコードが異常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 本体に触れるとビリビリと電気を感じる。
- その他の異常、故障がある。

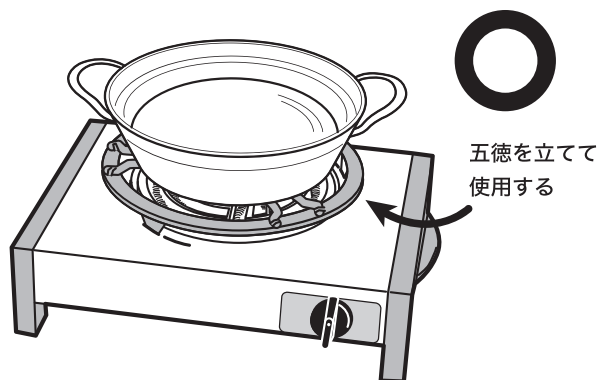


このようなときは、ご使用を中止して
ください。事故防止のため、必ず販売
店に点検修理をご相談ください。

株式会社 石崎電機製作所	本 社	東日本営業所	西日本営業所
	〒111-0051	〒111-0051	〒550-0013
	東京都台東区蔵前3-5-15	東京都台東区蔵前3-5-15	大阪市西区新町1-25-7
		TEL.03-5687-7031	TEL.06-6541-3893

電気コンロ SK-65S をお使いいただく前に必ずお読みください。

正しいご使用方法

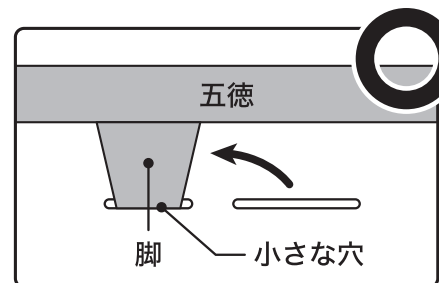


●必ず五徳を立てて使用してください。

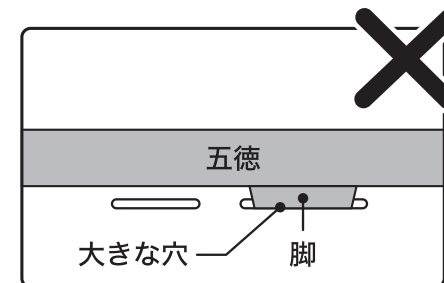
※ご使用のときは、五徳を上へ引き抜き、脚を大きな穴から小さな穴に入れてください。

⚠ 注意

五徳を立てず鍋を直接置いて使用しないでください。
ヒーターが早期に断線したり、熱板が破損したり、故障や火災の原因になります。



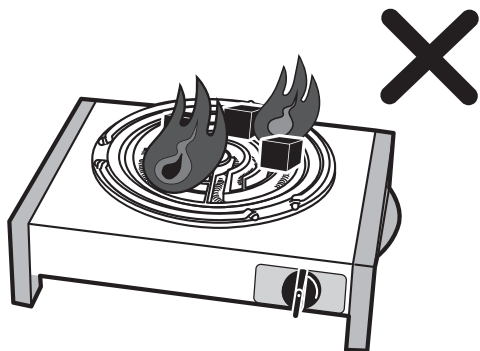
●五徳を立てる



●五徳を立てない

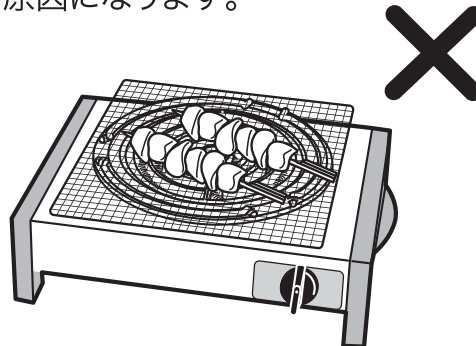
⚠ 警告

炭の火おこしは、危険なので行わないでください。
火災・やけどの原因になります。 禁止



⚠ 注意

肉、魚等を焼き網で焼かないでください。
油やタレがヒーターに垂れて断線や腐食の原因になります。



⚠ 注意

箱で本体を覆うような使い方はしないでください。
燻製調理をする場合は、必ず燻製専用鍋を使用してください。
熱がこもり、故障の原因になります。



禁止

